

# なないろ

n a n a i r o

春

vol.20

なないろの喜びと笑顔を  
みなさまにお届けします。



photo: 関 和恵

今号の1枚

全国青年ジャンボリーin岐阜県(3面掲載)

2019年10月に開催された全日本民医連主催の第38回民医連全国青年ジャンボリーに、法人からはほのぼの寮の小倉基和さんが参加しました。

# 県連社保 大学習会

政権をとりまく  
数々の疑惑が浮上

昨年12月20日、浪岡中央  
公民館大ホールにて、東京新聞  
社会部記者の望月衣塑子氏を  
講師に「民主主義とは何か。安  
倍政権とメディア」についての  
講演を行い、215名が参加し  
ました。

昨年消費税10%への増税  
がされ、消費税を社会保障に回  
すと言っていますが、年金削  
減・保険料増加・医療費負担増、  
更には軍事費予算アップなど  
我々の負担がますます上がっ  
ていく状況です。そのさなか、



1 東京新聞社会部記者の望月衣塑子氏

しながらも、不平不満を言うの  
は一部の人間、多くの国民は  
黙っているし騒ぎもそのうち  
収まるだろうという姿勢に対  
し、ジャーナリストとして、政  
府とたたかう姿には感銘を受  
けました。自分達に不都合なこ  
とは排除する姿勢はいかな  
ものなのでしょうか。国民の知  
る権利が剥奪されようとして  
いる中、行動をおこしていくこ  
との重要性を改めて感じまし  
た。

また、青森県民医連で働く全  
職員に行った日本国憲法アン  
ケートの特別報告では、選挙に  
行った割合が全体の約7割と  
の結果が出されましたが、民  
連の職員として、もつと世の中  
のことを知ることが必要では  
ないでしょうか。「なんのため  
に、誰のために」。

社会福祉法人虹事務所次長／對馬 康文

## 2020年 新年号特別企画 抽選で図書カードが当たる!! 当選者発表

1等 図書カード 3,000円 (1名様) 佐藤 要一 様 (青森市大野)

2等 図書カード 2,000円 (1名様) 高橋 良成 様 (青森市大野)

3等 図書カード 1,000円 (5名様) 阿部 雪子 様 (青森市羽白)

須藤 昭子 様 (青森市東大野) 木村 節子 様 (青森市浜田)

木村 玉代 様 (青森市筒井) 三上 信子 様 (青森市千富町)

一部ご紹介  
致します。

2020年新年号特別企画への応募総数は「102通」でした。

本誌へのご意見・ご感想・ご要望、川柳なども多数いただきました。

●今号の1枚「竜飛崎の日の出」が良かったです。竜飛崎から日の出が見られるとは思いませんでしたので…。カラーでしたら、どんなにすばらしいことでしょう!

●新年号は笑顔が盛り沢山で希望を抱ける2020年になりそうな紙面です。これからも「なないろ」を楽しみにしています。

●グループホームを生協さくら病院内の土地に建設を予定していることを読んで、私も入りたいと思いました。

●おすすめのお店のおいしそうな料理が楽しみです。紹介する職員のコメントがいいです。

●ドライブイン汐風のヒラメのツケ丼、機会があったら食べてみたいです。



## 【 グリル ストウ 】

ぐりる すとう



1 オムライスとエビドリア 950円

夫の実家が五所川原にあり、よく行くお店があります。エルム近くの「グリルストウ」というお店です。

洋食がメインでラーメンや定食もあります。何を食べてもハズレなしでボリューム満点です。

我が家のお決まりはエビドリアです。濃厚なホワイトソースが絶品！セットメニューがお勧めです。甘めのみそラーメンも人気だそうです。店内はとても広く小上がり席が多いので小さなお客様連れも安心です。

五所川原方面へ行く際には、ぜひ立ち寄ってみてください。

ディサービス虹のひろば新城  
介護福祉士／中田 麻澄

自立訓練所ほのぼの寮  
生活支援員・精神保健福祉士  
／小倉 基和



## 事業所紹介

## 地域活動支援センター八甲



地域活動支援センター八甲は、障害のあるかたが地域で生活していく上で生じるような日常生活の困難に對

して、情報提供や相談支援、交流の機会の提供などを行っています。

社会資源の活用や生活技術を向上すること、交流を深めることを目的に、月4回、5名前後の少人数の規模で様々な行事を開催しています。季節感を楽しめるような食事やお菓子を作ったり、ラーメン好きな青森市民ならではのラーメン店巡りをしたり、花見など季節感を楽しむ外出や、県立美術館や水族館などへ出かけたりしてい

ます。これからも皆で楽しく美味しく過ごすことができるような



行事を企画していきたいと思ひます。モンブラン作り♪

地域活動支援センター八甲 相談支援専門員／三橋 ひとみ

第38回

全国青年ジャンボリー in 岐阜県

「結び」をテーマに、全国から約600名が参加しました。開会式のレクリエーション、講演や班ごとのグループディスカッション、フィールドワーク等を通じ、全国の青年職員と学び交流し、親睦を深めました。

特に印象に残ったのは弁護士白神優理子先生による講演で、テレビや報道等マスメディアからの情報だけでは分からない、憲法9条改憲の背景やその影響等について学ぶことができました。

行く前は不安もありましたが、終わってみるととても内容の濃い充実した3日間となりました。宿泊先近くを流れる長良川の景観もとてもきれいで料理も美味しかった。何よりも、全国の青年職員と交流ができたことが一番の思い出となりました。

## 働きやすい環境に向けて“**待遇研修**”

本研修では、職員間のハラスメントが主な課題で、曖昧だったハラスメントのボーダーラインがわかりやすい説明により明確になりました。

その中で一番心に留め置きたいと感じたことは、職員間の会話であっても、周囲の利用者様、ご家族の存在があるということを常に意識することがハラスメント防止につながっていくということでした。対話相手だけでなく、近くにいる方にも嫌悪感、不信感を与えない配慮した話し方や態度を心掛ける必要があるということです。職員が各々働きやすい環境を作り出すことが利用者様へのより良いサービス提供につながることで

互いに思いやる環境が  
ハラスメント防止に



と学びました。

法人内では様々な研修や学習会を開催しています。より良いサービス、支援を提供できるように積極的に学んでいきたいと思えます。

ヘルパーステーションはるかぜ/棟方 陽子

燻製とビール  
最高!



No.17 職員休憩室。  
燻製 Smoked

当時、「燻製」に挑戦しようと思い立ち、直ぐに燻製機を購入、燻製造りの教本やインターネットから情報を集め、ベーコン・ゆで卵・イカ・蒲鉾・チーズなど色々な食材をスモークしていたのですが、次第にチーズが中心となりました。(簡単)

以来、冬になると無性にスモークチーズを造りたくなります。その理由は、家の雪かきで辛さだけを味わうので、楽しみながらという発想です。クリスマスやお正月には定番となり、ビールやワインにとっても合う上品な味わいを堪能できます。手順は簡単です。

- ①炭をおこし炭火が安定したら網にチーズをのせます。
- ②桜・りんご・ヒッコリーなどの市販のチップをお好みでブレンドし煙を巻きます。
- ③スモーク釜には温度計があり60~70度位で40分程度放って置きます。油断すると100度近く温度が上がり溶けそうになるので、時々「色具合はどうかかな～」と中を覗きます。まるで赤ちゃんの寝顔を覗きこむ感覚になります。

造ってよし、食べてよし、飲んでよし、気が付くと10年以上も楽しんでます。

社会福祉法人虹 事務局長/山崎 繁喜

最近はお家の中でも臭いを気にせず、気軽に燻製が作れる家電も販売されているようです。

●ご意見・ご要望をお待ちしております。

この機関誌に関する、ご意見・ご要望、読者様の俳句・川柳・その他ご趣味などがございましたら、ぜひ下記までお寄せ下さい。



なないろ vol.20 2020年3月発行(次回発行予定 2020年5月) 発行部数/1,000枚 発行責任者/山崎繁喜

発行元/社会福祉法人「虹」 〒030-0131 青森県青森市問屋町1丁目15-10 TEL 017(738)1133 <http://nijiweb.net/>

配布先/社会福祉法人 虹 本部・デイサービス虹のひろば・デイサービス虹のひろば新城・ショートステイ虹の郷・ヘルパーステーションはるかぜ  
・居宅介護支援事業所 野いちご・地域活動支援センター八甲・自立訓練所 ほのぼの寮・グループホームあおぞら